



変化の激しい時代を

生き抜く力を育てる

校長 手代木 英明

夏休み明け八月三十日(月)の「お休みが登校か」が、パラリンピックの状況によって変わります。

例年、渋谷区立小学校の夏休み明けは八月三十日ですが、今年は、パラリンピック観戦の振替休業日にしたので「お休み」と年度初めからお知らせしていました。

ところが、東京オリンピックの無観客開催が決定し、神宮前小が観戦するパラリンピックも、どうなるか分からない状況となりました。八月二十六日・二十九日観戦中止・座席数1/2・全員観戦の三つのパターンが想定されます。

観戦実施↓八月三十日お休み

観戦中止↓八月三十日登校

観戦中止で、登校となった場合は、「三時間授業・給食なし」で、夏休み明けの学習をスタートします。座席数が制限された場合は、夏休み中で抽選会が開けませんので、観戦を辞退する予定です。テレビ

観戦をお願いいたします。

観戦の有無が、決まり次第 Home & School で、お知らせします。日程が近づきましたら、チェックをお願いします。

〔五年 飯山自然体験教室〕

緊急時事態宣言で、県をまたぐ移動が制限されたことで、夏休み中に実施できなくなりました。

そこで、十月十九日(火)・二十日(水)「河津さくらの里しぐや」に行く計画を立てました。真鶴の三石海岸で磯の観察をして、温泉プールで泳ぎ、七滝巡りハイキングをする予定です。一泊減った分は、学校で子供たちが考えた行事を行います。



三石海岸では、こんな生物が・・・



広々とした国営昭和記念公園にて

〔六年 日光高原学園〕

日光高原学園は、渋谷区の六年生が夏休みに行く修学旅行でしたが、延期の方向で調整しています。決まりましたら Home & School でお知らせします。

〔四年 昭和記念公園遠足〕

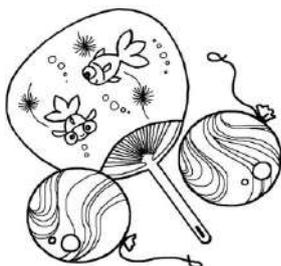
四年生は、葛西臨海水族園に行く予定でしたが、東京都の施設であることから遠足が受け入れられず、日程と場所を変更して、七月六日(火)に昭和記念公園に行きました。梅雨時の晴れ間に、楽しい遠足ができました。

このような変更の際に、教員は再度実地踏査をして、しおりを作り直すなどの準備をします。大変な作業ですが、難関を教師と子供が一丸となって乗り切れることは、今の子供たちに求められている。「変化の激しい時代を生き抜く力」を育むことにつながるはずです。

夏休みの生活について

いよいよ、夏休みが始まります。規則正しく計画的な生活ができるよう、ご家庭でもお声がけをお願いします。「夏休みの生活」のプリントでお知らせしましたが、○規則正しい生活をしよう
○すずんで体をきたえ、心と体の健康に気を付けよう
○安全に気を付けよう
○安全に楽しく充実した夏休みをお過ごしください。

また、今年度も引き続き、コロナウイルス感染症対策をお願いします。3密を避けて生活すること、毎朝の体温計測と記録、不要不急の外出を避けて繁華街やカラオケ、ゲームセンター等には行かないこと、友達の家で集まって遊んだり会食したりしないことの徹底をお願いいたします。
(生活指導部)



神宮前小学校校長賞について（夏休みの自由研究から選びます。）

校長賞は、「研究目的」がはっきりしていて、「研究方法」が科学的で、「まとめ」に自分の考えが書かれているものを基準に選びます。特に大事なことは、「なぜ、その研究をしたのか？」です。

ここがポイント！

- 不思議に思ったことが書かれている。
- 「なぜだろう？」と疑問に思ったことが書かれている。
- 研究するものが大好きで、興味のあるものを調べている。

2年生以上は、去年の友達や先輩の作品を参考に、「自由研究で何を研究するのか？」、「どのように、調べるのか？」をじっくりと考えて、取り組んでください。

校長賞には、こんな賞があります。

【学校代表】 学校代表として、東京都小学生科学展に出品します。

【学年大賞】 各学年から最優秀作品1名を選定します。

【優秀賞】 各学級から優秀作品2名を選定します。

【ビューティフル賞】 各学級から美しい作品を2名選定します。

【渋谷タブレット賞】 プログラミングに挑戦した作品やプレゼンテーションがよくできた作品です。



文化庁主催事業 令和3年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業

7月5日(月)・14日(水)に子供のための文化芸術体験機会の創出事業「谷桃子バレエ団によるバレエ教室」に3年生が参加しました。1回目は「バレエ体験教室」。基本的な動作を現役ダンサーと先生から教わりました。

そして、2回目は体育館の舞台が広げられ、リノリウムシートが敷かれ、音響・照明がセットされ、オペレーターテーブルが置かれ、ミニ劇場が出来上がりました。

幕が開き、まず日原 永美子先生のバレエの基本的な説明がありました。間近で見るダンサーの模範演技は迫力満点でした。男性ダンサーのジャンプは、体育館の緞帳に届きそうでした。リフトは、女性の頭が、緞帳幕の高さを超えていました。凄い！

芸術監督の高部 尚子さん演出の「白鳥の湖」ダイジェスト版は、子供たちにも分かりやすく最高でした。カーテンコールの後は、ダンサーの皆様とふれあいの時間をもちました。コロナ禍で文化庁の支援がなければ実現しなかった事業です。関係者の皆様、文化庁、渋谷区教育委員会の皆様に深く感謝申し上げます。



薬物乱用防止教室（5・6年生）

7月2日(金)東京渋谷ライオンズクラブのご協力で、「薬物乱用防止教室」を行いました。北岡 知子先生から、スライドとビデオで分かりやすいお話がありました。

子供たちの生活の、すぐ近くに忍び寄る魔の手。具体的な手口とサブリと間違えそうな錠剤やお菓子のよう薬物や覚せい剤の説明を真剣に聞きました。

スローガンをみんなで唱えた後に、薬物や覚せい剤の模型（本物そっくり）を見ました。「ダメ！絶対」が全員守れると確信しました。



代々木公園で吟行（5年生）

神宮前俳句大会は、平成18年（2006）から始まった、歴史ある取り組みです。毎年5年生は、加藤先生と一緒に代々木公園に行って俳句をつくる「吟行」を行っています。

今年は、7月7日(水)に2組、9日(金)に1組が代々木公園で俳句の題材探しをしました。ツククサ、アジサイ、夏バラ、夏ガラス、アメンボ、梅雨キノコ、セミの声・・・夏の季語になるものをたくさん見つけました。

